



2017年6月19日

社会的責任投資の代表指標「FTSE4Good Index Series」の 構成銘柄への選定について

第一生命ホールディングス株式会社(社長:稲垣精二、以下「当社」)は、世界の代表的な社会的責任投資^{※1}の指標である「FTSE4Good Index Series」の構成銘柄に選定されました。今回で、7年連続の選定となります。

「FTSE4Good Index Series」は、世界的なインデックス企業である FTSE Russell 社により開発されたインデックスで、環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)(以下「ESG」)のリスク管理に優れた企業を選定するもので、2017年6月19日時点でグローバルに883社(うち日本企業147社)が組み入れられています。

➤ FTSE4Good Index Series ウェブサイト → <http://www.ftse.com/products/indices/FTSE4Good>

当社は、長期ビジョン「安心の最高峰を、地域へ、世界へ」の実現に向け、今後も ESG 取組みの充実などにより、ステークホルダーの皆さまに対する持続的な価値創造を目指していきます。

※1 社会的責任投資(SRI: Socially Responsible Investment)とは、個人や機関投資家が投資を行う際に、従来の財務分析による投資基準に加え、ESGといった企業の社会的責任を考慮して行う投資手法のことです。

※2 FTSE Russell社は、ロンドン証券取引所が100%出資する企業で、インデックスの構築と管理などを世界規模で展開する大手プロバイダーです。

以上